

CAPIT VISION PRO コントローラー取り扱い説明書

■各種表示及び操作ボタンについて



使用方法：

1. VISION タイヤウォーマーをタイヤに正しく装着した状態で電源プラグを電源に接続させます。
2. 中央ディスプレイに「設定されたタイヤ保温温度」が点滅表示されます。
3. その5秒後に中央ディスプレイに「実際のタイヤ表面温度」が表示されます。
4. 「設定されたタイヤ保温温度」に達するまでタイヤを加熱している最中は「実際のタイヤ表面温度」の1桁目の右横下の「ドット（赤丸）」が点灯します。
5. 「実際のタイヤ表面温度」が「設定されたタイヤ保温温度」に達した後に10分間経過すると、中央ディスプレイに「設定されたタイヤ温度」と「実際のタイヤ表面温度」が交互に切り替わり表示されます。

保温設定温度の変更：

1. VISION タイヤウォーマーをタイヤに正しく装着して電源へ通電させた状態で、(+) プラスボタンまたは(-) マイナスボタンのいずれかを短押しすると中央ディスプレイの温度表示が「実際のタイヤ表面温度」から「設定されたタイヤ保温温度」へ切り替わります。
2. タイヤの保温温度を変更する場合は、この中央ディスプレイの温度表示が「タイヤ保温温度」を表示している状態で、温度を上げる場合は(+) プラスボタンを押します。また「タイヤ保温温度」を下げる場合は(-) マイナスボタンを押すと1℃単位(30℃から最大110℃まで)で設定を変更できます。
3. ご希望のタイヤ保温温度に設定した後は、(+) プラスボタンまたは(-) マイナスボタンから指をはなすと、温度表示は自動的に「タイヤ保温温度」から実際の「タイヤ表面温度」へ切り替わります。
4. VISION タイヤウォーマーをタイヤに装着して保温中に「設定したタイヤ保温温度」を確認したい場合は、(+) プラスボタンまたは(-) マイナスボタンのいずれかを短押しすると中央ディスプレイの温度表示が「実際のタイヤ表面温度」から「設定されたタイヤ保温温度」へ切り替わります。

温度表示(℃=摂氏)または(°F=華氏)の切り替え：

1. VISION タイヤウォーマーをタイヤに正しく装着した状態で、タイヤウォーマーの電源プラグを電源へ差し込む前に、(+) プラスボタンまたは(-) マイナスボタンのいずれかを長押ししながら通電させると℃=摂氏または°F=華氏の切り替えができます。
2. ℃=摂氏から°F=華氏への切り替える場合は、(+) プラスボタンを押しながら通電開始させます。
3. °F=華氏から℃=摂氏への切り替える場合は、(-) マイナスボタンを押しながら通電開始させます。

ご注意：

1. VISION タイヤウォーマーをタイヤから取り外す際は、必ずタイヤウォーマーの電源プラグを電源から抜いて通電を止めてください。VISION タイヤウォーマーを通電されたままタイヤから取り外した場合、タイヤウォーマーの損傷の原因になり、CAPIT 製品に付帯する保証は一切適用されないだけでなく、火災の発生など重大な事故に繋がる場合があります。
2. VISION タイヤウォーマーのコントローラー本体のすべては外部からの衝撃や熱に弱く、大きな力や熱が加えられると外部と内部ともに破損する場合があります。VISION タイヤウォーマーの取扱いは十分にご注意ください。

イタリア CAPIT 社総輸入発売元
MOTO CORSE

243-0022 神奈川県厚木市酒井 3011 番地

Tel: 046-220-1611 Fax: 046-220-1699

E-mail: info@motocorse.jp Web site: www.motocorse.jp